

2019年 初秋
(第33号)

県政
報告

「絆」
私の好きな言葉であり「人とのつながりと和」を大切にしたいという気持ちを込め、県政報告書の名前とさせていただきます。

絆
きずな

大切にしたい。**家族の絆**、**社会の絆**、**未来との絆**。「この絆、その先へ。」

新潟県議会議員
(新潟市秋葉区選出)

か ず ひ ろ
小林 一大



小林 一大 <Official Site>

<https://www.kobayashikazuhiro.com> 🔍 小林一大



皆様からのご意見、ご要望をいつでも受け付けております。
事務所までご連絡下さい。また、3人程度お集まり頂ければ、
当方よりお邪魔し、出張ミニ県政報告会を開催させていただきます。
お気軽にお声かけ下さい。

初秋の候、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より格別のご指導ご鞭撻を賜り、心から感謝いたしております。また、今春の統一地方選において4期目のスタートを切らせていただきました。今まで以上にふるさと新潟のため、全身全霊を持って活動して参る所存です。変わらぬご支援をお願い申し上げます。

さて、議会の構成も新しくなった初めての県議会が開かれ、山積する県政の諸課題に向け徹底的に議論を重ねているところであります。特に新潟県財政の状況は深刻です。知事が、県民に負担やご苦勞を求める改革を前に、自身の給与と期末手当をいずれも2割削減することを明らかにしたことを受け、県議会としても身を切ることで、県の財政再建に協力することといたしました。今後削減幅などについては協議を進め、11月から削減を実施する予定です。

県財政の立て直しに向けた行財政改革有識者会議が先日まとめた意見書では、知事のほか、県職員の給与や県議の報酬についても削減を検討すべきだと指摘していました。一方で、明るい県政の未来のため、しっかりとした攻めの施策をも多くの皆様のご協力を頂きながら遂行していかなければなりません。

そうした中、この5月から私自身は新潟県の監査委員に就任いたしました。議会から選出されたもので、詳細は以下の通りです。議員であると同時に別の視点からも県政の健全な発展に寄与して参る所存です。(なお監査委員はその職務上知り得た情報に対して守秘義務があります。)

今月より天皇陛下御即位記念「第34回国民文化祭・にいがた2019」「第19回全国障害者芸術・文化祭にいがた大会」が開幕、10月からはJRの大型観光企画「新潟県・庄内エリアデスティネーションキャンペーン 新潟・庄内ガストロノミー日本海美食旅」がスタートします。新潟県に多くの皆様が訪れ、賑わいがうまれる素晴らしい季節になります。県民一丸となって盛り上げて、そして楽しんでいきたいと思ひます。よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、改めてスタートした県議としての4期目の任期、秋葉区の皆様から一層のご指導を頂きながら、ふるさとのため新潟県のため12年の経験をしっかり活かし、尽力して参りますので、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

新潟県議会議員 小林 一大

令和元年5月20日より 『新潟県監査委員』に 就任しました。



監査委員とは

監査委員は、公正で合理的かつ効率的な行政を確保するため、県や県が財政的援助を行っている団体などの事務の執行等について、単に財務事務が適法に行われているかだけでなく、最小の経費で最大の効果を挙げているか、組織及び運営の合理化に努めているかなどについて監査し、その結果や情報を住民や議会等へ報告、提供しています。監査委員は、知事の指揮監督から独立した執行機関として位置づけられており、常に公正不偏の態度を保持し、各委員はそれぞれ独立して(独任制)、監査を行っています。

監査委員の職務(監査の種類)

監査委員は、地方自治法や地方公営企業法、地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定に基づき、県や県が財政的支援を行っている団体の財務や事務の執行について、定期的に行われる「定期監査」「決算審査」「財政的援助団体等監査」などのほか、住民、議会、地方公共団体の長からの請求(要求)による監査を行っています。

監査の観点

最近の財政状況が厳しい中において、経済性、効率性、有効性、合規性、正確性の5つの観点を重視することが求められています。



監査の対象

監査委員は、県のすべての機関や会計のほか、出資法人など県が出資している団体や、県が補助金その他の財政的援助を行っている団体等を対象に監査を行います。

〈監査の対象となる機関・団体の数〉

区分	平成29年度実績	
	普通会計	363カ所
県の機関	企業会計	23カ所
	計	386カ所
財政的援助団体等	出資法人	37団体
	援助金等交付団体	412団体
	公の施設の指定管理者	25団体(31施設)
	計	474団体

※財政的援助等は、毎年度一定の基準に基づき団体を選定し、監査を実施しています。

所属委員会及び各種役職、所属議連

- 【新潟県議会】
- ☐ 新潟県監査委員
 - ☐ 産業経済委員会
 - ☐ 新総合交通・防災対策特別委員会
- 【自民党県連】
- ☐ 自民党県連ネット・メディア戦略対策チーム座長
 - ☐ 自民党新潟支部長
 - ☐ 自民党第四選挙区支部幹事長
- 【所属議連】
- ☐ 園芸振興議員連盟 会長
 - ☐ 新潟県日露友好議員連盟 理事
 - ☐ 日華友好促進議員連盟 幹事長
 - ☐ 新潟県議会成長産業促進議員連盟 幹事長
 - ☐ 新潟県議会国際交流議員連盟 事務局長
 - ☐ 地域の介護と高齢者福祉を考える 自民党県議会議員の会 事務局長
 - ☐ スポーツ振興議員連盟 幹事
 - ☐ 観光産業振興議員連盟
 - ☐ 農政研究議員連盟
 - ☐ 土地改良議員連盟
 - ☐ 文化振興議員連盟
 - ☐ 砂防事業促進研究会
 - ☐ 新潟県「佐渡金銀山」世界遺産登録推進議員連盟
 - ☐ 北朝鮮に拉致された国民の救出を支援する 新潟県議会議員の会
 - ☐ 障害福祉議員連盟
 - ☐ 保育事業振興議員連盟
 - ☐ 接骨師会事業促進議員連盟
 - ☐ 防衛問題議員連盟
 - ☐ 森林林業振興議員連盟
 - ☐ 金融・経済政策研究会
 - ☐ 看護対策議員連盟
 - などその他多数

PROFILE



・誕生日／昭和48年6月12日(46才)
身長179cm 体重70kg

・血液型／O型

・好きな食べ物／納豆、豆腐

・家族／妻(札幌出身)(45才)
双子の男の子(高1)
女の子(11才・7才)

・趣味／読書、映画鑑賞、旅行、囲碁、ランニング、キャンプ

・座右の銘／Where there is a will, there is a way (不動心)

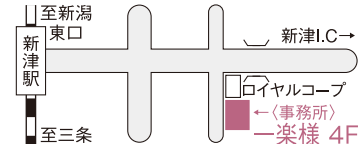
・学生時代は陸上競技部(短距離)

平成 4年 新潟県立新潟高校卒業
平成 9年 東京大学 経済学部経済学科卒業
平成 9年 現・東京海上日動入社
平成 14年 妻・由実と結婚
平成 17年 同社を退職
平成 19年 新潟県議会議員
33歳議会最年少で初当選
平成 23年 2期目当選
平成 27年 3期目当選
平成 31年 4期目当選
現在 自由民主党新潟県議会議員
朝日新聞普談寺 副住職
秋葉区朝日2560番地在住

事務所のご案内

下記住所にて事務所を設置しております。
お気軽にお立ち寄り下さい。

新潟県議会議員 小林 一大 事務所
〒956-0864 新潟市秋葉区新津本町2-7-10
TEL 0250-24-8339 FAX 0250-24-8328
メールアドレス kobayashik@gikai.pref.niigata.jp



SNS・動画を
ご覧ください



https://twitter.com/KYRKR_Kobayashi



<https://www.facebook.com/新潟県議会議員-小林-一大-676102522498689/>



<https://www.instagram.com/kkobayashi/>



<https://line.me/R/ti/p/%40ojt1745e>



https://www.youtube.com/channel/UCLY9fW_9cSMYqXqHa-CfZUA

